

令和6年第1回菊池市教育委員会会議録

日時 令和6年1月24日(水)午後1時30分

場所 キクロス大研修室

出席者	教育長	音光寺 以 章
	教育長職務代理者	生 田 博 隆
	教育委員	森 智保美
	教育委員	渡 邊 和 雄
	教育委員	増 永 幸一郎
	教育委員	城 聡 子
	教育部長	村 田 義 喜
	教育審議員	藤 田 英 明
	学校教育課長	倉 原 桂 一
	生涯学習課課長	川 口 克 明
	社会体育課長	宮 本 健
	学校給食管理室長	富 田 信 幸
	菊池市公民館副館長	吉 川 良 二
	菊池市立図書館館長	安 永 秀 樹
	学校教育課指導主事	西 野 浩 史
	学校教育課指導主事	清 永 邦 宏
	学校教育課課長補佐	岩 根 貴 史

17 / 17人

日 程

1. 開 会
2. 議事録承認
3. 教育長の報告
4. 議案案件
 - 議案第1号 菊池市立学校創立記念事業補助金交付要綱の制定について(学校教育課)
5. 報告案件
 - 報告第1号 令和5年度菊池市教育振興小川奨学金内定者について(学校教育課)
 - 報告第2号 菊池市内小中学校の不登校、いじめの状況(2023年12月末現在)について(学校教育課)
 - 報告第3号 令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について(学校教育課)
6. その他
7. 閉会
8. 教育委員会各課からの事務連絡等
 - ①行事予定について
 - ②次回の教育委員会議
令和6年2月19日(月)13:30～ 七城公民館視聴覚室
 - ③その他

開会

音光寺教育長 皆さん、御起立をお願いします。

ただいまから令和6年第1回菊池市教育委員会議を開会いたします。よろしく
お願いします。

それでは、会議次第に従い、会議録の承認についてを議題とします。

教育委員会会議規則第14条第2項の規定により、令和5年第12回菊池市教育
委員会の会議録に記載された事項について、異議はございませんでしょうか。

委員一同 異議なし

音光寺教育長 異議ありませんので、令和5年第12回菊池市教育委員会の会議録については
承認することに決定します。

続きまして、教育長の報告を議題とします。

私より報告させていただきます。資料の1ページを御覧ください。

まず動静についてです。

12月19日、庁議。それから、菊之池小学校の新喜劇、漫才発表会がありました。
とてもすばらしい発表でした。委員の皆さんにも見ていただきましたけれど、
子供たちがとても生き生きしていたと思います。また、校長面接を行っています。

20日、校長面接。

21日、市議会閉会。校長面接。

22日、後期前半が終了です。

26日、教育長・校長ヒアリング。

27日、菊池市教育振興小川奨学金の奨学生二次審査会に参加しております。

28日、学校閉庁。夜に、市消防団の年末警戒に参加しました。

年明けて、1月4日は学校開庁。

5日、庁議。

7日、菊池市20歳を祝う集い。委員の皆さんには大変お世話になりました。
立派な集いができたとっております。

9日、後期後半の開始。

10日、管内教育長会議。

12日、市内校長会議と部落解放同盟の新春旗開き・講演会に参加して
おります。

13日土曜日が、地域と学校の連携協働フォーラムの発表会を行いました。こ
れも委員の皆さんに大変お世話になりました。約380名の県内外からの参加者
がありまして、大変好評で、県の教育委員会からもたくさんのお褒めの言葉を
いただきました。ありがとうございました。

16日、ハイスクールフェスティバル。

17日、庁議。それから西留安雄先生に泗水中学校の授業と、泗水中校区の小
中学校の先生たちを対象に、模擬授業を通して講話をしていただいております。

また、NEW STEPの三川君がSDGsアワードの優秀賞を受賞しましたので、市長へ表敬訪問に來られました。そちらに参加しております。

18日、西留先生の指導で、戸崎小をしていただいております。

19日、市議会の臨時会、月例会、それと、地域未来塾の南中、泗水中の閉講式があつております。

21日、菊池市消防団の出初式が行われました。

23日、性暴力等対策連絡協議会を行っております。

24日、本日が菊池市教育委員会議です。

2番目に、市内小中学校長会議の連絡事項についてです。

まず、はじめにということで、能登半島地震について、1月1日に大規模な地震が起きたので、熊本地震の教訓を生かすということで、特に児童生徒の心のケアを、やはり映像等で当時を思い出すと、フラッシュバックするような子供さんがいらっしゃいますので、心のケアを図っていただきたい。それから、危険箇所ですね。自校の危険箇所の再度見直しをお願いしております。

羽田空港の飛行機事故が2日にありました。378名が無事だったということで、奇跡的なことで、やはり日頃の訓練の大切さということで、再度先生方と子供たちに日頃の訓練がいかに大事かということ伝えていただきたいということで話をしております。

不祥事がまた、義務制で1件、高校で1件ありましたので、教職員の言動を見直すように促しております。

今回の事務ミスの不祥事につきましては、提出物を怠っていたということが原因だったということだったので、必ず管理職が声掛けをする。先生方への声掛けと、チェックをする、誰が出してないというようなところを担当任せじゃなくて、出していない先生に対しては校長から声掛けをしていただくということをお願いしております。また、教職員同士の声かけですね。提出物をちゃんと出したかどうかというところの確認をするようお願いしております。

これまで令和4年が改革の年、令和5年が推進の年ということで、令和6年は検証の年という設定でお願いしております。授業改革、働き方改革、ICTの活用、ESD、学力向上、こういったものについて、どれくらいできているかというところの検証をお願いしたいと話をしております。ESDにつきましては、奈良教育大学のESDフォーラムで、菊池池小学校の一案先生と旭志中学校の米田先生が奈良教育大で発表されました。とてもいい発表で、高い評価を受けたということでした。

次に、年度の総まとめということで、1年間の取組の成果を出すこと、児童生徒、教職員の姿、達成状況等ですね。文部科学省が出しています初等教育資料の2024年の1月号に、花房小学校の体育の授業、村上晴菜先生がされた授業について、スポーツ庁の塩見調査官が冊子に書いて、花房小学校の取組ということで紹介されております。全国版に載ったということで、本当にありがたいことです。

次年度の計画立案を早めにする。年間のまとめと並行して行っていただき

たいと伝えていきます。

管理職として、次年度にどうやってつなぐかというところで、今度2月8日に、熊本大学教職大学院の太田シニア教授に校長先生対象に講話をしていただくようにしております。

表彰では、全国そろばんコンクール熊本県大会で、個人総合と読み上げ算、ダブルで1位を取った泗水小学校の1年生の東穂高君が新聞に載っております。

また、熊日緑のリボン賞で、菊池南中学校のPTAの人権劇が受賞しています。

それから、「ごはん・お米とわたし」作文コンクールで、熊本朝日放送賞で、菊池北中の1年生の山本君が受賞しております。

次に、連絡事項としまして、人事異動につきましては細心の注意を払うこと。教職員の家庭状況や体調の変化、報連相をしっかり把握しておくこと、それから、報連相の徹底、行政ルートの徹底をお願いしています。

安心安全な学校づくりのためにということで、年明け早々からインフルエンザの学級閉鎖等がっておりますので、再度お願いしているところです。

先ほど言いました、常に危機意識を持つことについては、教頭会で言いましたように、持ち物ですね。はさみとかも、先が丸まったものを持ってきているか、カッターとか不要なものは持ってこない、そういったところで指導をお願いしますと言っております。

学力向上につきましては、1月29日に県の学力・学習状況調査の結果は出ますので、そのことをしっかり活用するようにと。学校の教師質問紙の結果から、学校で校内研修が生かしているかどうかということをしっかり分析から見ていただきたいと。できてない方については個別指導を行うことをお願いしております。

西留先生については先ほど申しました。

次に、いじめ・不登校対策につきましても、不登校児童生徒について、次年度に向けた取組として引継ぎをしっかりやること。引継ぎシートを今年度から確実にやるということをお願いしております。

それと、今度の土曜日に、文部科学省が主催します全国いじめ問題こどもサミットで、県の代表として菊池南中学校の生徒会が発表をします。県から選ばれたというところでとても名誉なことです。

それと校内支援センターですね。別室登校の子供たちを集めて指導するという支援センターを来年度、泗水中学校に設置する予定にしております。

次に、人権教育・啓発の充実については、1年間の実践を振り返る取組をする。それから言語環境、学習環境の整備ということで、先生方の言動もしっかり見守っていただきたいということをお願いしております。

次に、教職員の不祥事防止については、交通事故防止、セクハラ・体罰ですね。今後、入試事務のミスが出ないようにお願いしております。

働き方改革については、そこに書いてありますけれど、ストレスチェックの結果から何をなすべきかということを考えていただきたいと。回収率が悪いということは、100%じゃない学校が幾つもありましたので、そういったところも提

出物はきちんとさせるというのも不祥事防止の一つであるということは話をしております。

土日の部活動の地域移行については、部活の状況を校長先生から聞き取っているところです。

その他については、プラチナ未来の「森の学校・きくち」の服務について、出張扱いをお願いしているところです。

今後の予定としましては、1月26日、施政方針協議。

29日、教育長・校長ヒアリング。

31日、施政方針協議と菊池人権同和教育研修会が行われます。

2月1日、2日、九州都市教育長会の理事会、研修会が予定されております。

5日、キクロスカレッジ運営委員会、施政方針協議、管内教育長校長合同会議。

6日、庁議と学力向上推進本部に参加します。

7日、菊池高校学校運営協議会、人権教育実践発表会が午後から予定されています。

8日、市内校長会、第4回教育支援委員会を予定しています。

9日、市長の記者会見。

14日、教育長・校長ヒアリング。

15日、市内校長会議。

16日、市議会開会、スクールサポートチームの全体会が予定されています。

18日曜日、森の学校菊池の事前研修会。

19日、教育委員会議と万句のふるさとの表彰式が予定されています。

以上です。

ただいまの教育長報告について、質疑等ございませんでしょうか。

委員一同 なし

音光寺教育長 ないようですので、これで教育長の報告については終わります。

では次に、議事に入ります。

議案第1号を議題として、事務局から説明をお願いします。

倉原課長。

倉原学校教育課長 学校教育課です。よろしくお願ひいたします。

議案第1号の説明をいたします。1ページをお願いいたします。

菊池市立学校創立記念事業補助金交付要綱を次のように制定するものでございます。

提案理由としましては、菊池市立学校の創立記念事業を支援する必要がある。これが要綱案を提出する理由でございます。

次のページを御覧ください。

菊池市立学校創立記念事業補助金交付要綱としまして、まず、第1条、趣旨になります。この要綱は、市立学校創立記念事業補助金の交付に関し、菊池市補助

金等交付規則に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとしております。

交付目的としましては、この補助金は、菊池市立小学校及び中学校の創立記念事業に係る記念誌等の作成、またはデジタルアーカイブ化に係る経費として、補助金を交付することにより、当該創立記念事業を支援することを目的としております。

第3条の交付対象者及び交付対象事業としましては、まず、交付の対象は市立学校とする。この補助金の交付対象事業は50年を単位として実施する創立記念事業とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。

経費としまして、第4条は、記載のとおりでございます。

それから、第5条、補助金の額になりますけれども、こちらは予算の範囲内において定めるものとするとしております。

施行の期日ですけれども、告示の日から施行する。

また、備考としまして、この要綱は、令和9年3月31日限りその効力を失う。ただし、同日後、この要綱の継続については、同日の到来までに検討を加え、その結果に基づいて所要の措置を講ずるものとするとしております。

以上、説明を終わります。

音光寺教育長 では、この件につきまして質疑等はありませんでしょうか。
渡邊委員。

渡邊委員 附則の2の令和9年3月31日限りで効力を失うとありますが、その詳しい内容を教えてください。

音光寺教育長 倉原課長。

倉原学校教育課長 この令和9年3月31日限りとしているところでございますが、令和元年5月20日付で総務部長通達がございまして、補助金の交付の検証を行い、見直しを行う契機を設けることを目的に、新規の補助金の支出の根拠となる補助金交付要綱等を制定する場合は、終期を設定してくださいという通達が出ております。その中で、3年で見直しをかけるということでございます。

音光寺教育長 よろしいでしょうか。
ほかにありませんでしょうか。
それでは課長、現在の対象校と、予定額を教えてください。お願いします。
倉原課長。

倉原学校教育課長 まず、今年度で七城小学校が予定しています。七城小学校におきましては、来年度、デジタルアーカイブを検討されています。また、泗水小学校、泗水西小学校、泗水東小学校、隈府小学校、菊之池小学校において、来年度150周年を予定しております。中学校では該当はございません。

それと、金額におきましては、1校上限20万円というところで予算を計上しているところでございます。

音光寺教育長 今度の議会に当初予算として上程しますので、金額についてはそこで審議されます。該当する学校は、今話があった学校が該当するということでございます。ほかにありませんでしょうか。

委員一同 なし

音光寺教育長 では、質疑もないようですので採決をいたします。
議案第1号は原案のとおり可決することに御異議はございませんでしょうか。

委員一同 異議なし

音光寺教育長 異議なしと認め、議案第1号は原案のとおり可決することに決定します。
次に、報告案件に参ります。
報告第1号、令和5年度菊池市教育振興小川奨学金内定者について、事務局より説明をお願いします。
倉原課長。

倉原学校教育課長 では、報告第1号について御説明申し上げます。資料の1ページを御覧いただきたいと思えます。

申請者数は、高校進学者2名、大学進学者7名の合計9名の申請となりました。

書類選考による、第一次選考委員会を令和5年11月27日月曜日に開催し、通過者が大学進学3名、面接による第二選考委員会を令和5年12月27日水曜日に開催し、この資料に記載の3名を内定者として決定したものでございます。現在3名とも合格し、合格通知書の提出をいただいているところでございます。

これからのスケジュールとしまして、決定通知書を送付しておりますので、誓約書の書類の提出後、3月末までに入学準備金を支払う予定としております。

次の資料を御覧ください。2ページになります。

こちらのほうが、平成30年からの小川奨学金の累計額をまとめたものでございます。

令和5年度の入学準備金までを含めまして、令和6年1月11日現在で、奨学生給付者数が累計49名、支給累計額が8,093万3,334円となっております。

以上報告いたします。

音光寺教育長 ただいまの報告について質疑及び御意見はございませんでしょうか。

委員一同 なし

音光寺教育長 本年度は3名ということになります。

では次に、報告第2号、菊池市内小中学校の不登校、いじめの状況についてを事務局より説明をお願いします。

西野指導主事。

西野学校教育課指導主事 それでは、報告資料の3ページから御説明申し上げます。

まず1段目のグラフ、12月末現在の不登校及び不登校傾向の状況でございます。

不登校が小学校52名、中学校が123名の合計175名です。不登校傾向が小学校79名、中学校25名の合計104名となっております。

続きまして、12月のいじめの報告につきましては、小学校から2件、中学校から1件報告が上がっております。

まず、中学校の1件につきましては、定期のアンケートから発見されたということです。学校外での習い事でのトラブルによる不安というところが訴えがあったようですが、既に学校で対応済みということで、本人も現在安心して登校しているということでございます。また、小学校の2件につきましても、いずれも、一対一で嫌なことを言われましたというような内容だったということで、こちらも学校で保護者を含めた対応を行っており、現在はその見守りを行っているところという報告が上がってきております。

続きまして、資料の4ページです。

教育支援センターの通級者の状況でございます。

現在、4教室合計が19名となっております。

次に、教育支援センター、各教室の12月の利用状況でございます。相談件数が、菊池教室から順番に、菊池教室26件、七城教室15件、旭志教室40件、泗水教室7件の合計88件というふうになっております。指導員からの報告によりますと、利用している児童生徒のうち、6名が現在ほぼ学校に足が向いて登校できていると、もしくは学校への登校数が増えてきているということで改善が見られております。そのほかの児童生徒におきましては、それぞれのニーズにおきまして、今も段階的な支援を行っているところでございます。

続きまして、心の教室相談員の利用状況です。12月の相談件数ですが、菊池北中が10件、南中が45件、七城中11件、旭志中10件、泗水中85件の合計161件ということになっています。相談員からの報告によりますと、相談員とのコミュニケーションにより、修学旅行に参加することに対して不安があった児童生徒が相談の結果、修学旅行に参加することができましたというような報告も上がってきております。また、登校してから教室に入るまでの気持ちを落ち着けるためのステップとして相談室を利用しているというような例も報告をされました。

続きまして、7ページ、スクールソーシャルワーカーの相談件数です。12月が63件となっております。また、その下、学校支援コーディネーターの相談件

数、対応件数が12月は65件となっております。

報告は以上となります。

音光寺教育長 ただいまの報告について、何か質疑、御意見はございませんでしょうか。
生田委員。

生田委員 6ページの泗水中の心の教室、85件と非常に多いんですけど、何か原因があるのでしょうか。

音光寺教育長 西野指導主事。

西野学校教育課指導主事 泗水中学校の相談件数の多さというところでございますが、先ほど教育長からの報告の中にもありましたが、来年度、泗水中学校に校内教育支援センターを設置しようと考えておる根拠というの、やはり泗水中学校におきまして不登校が一つ課題になっているということで、教室に入れずに、学校の教室以外の場所で過ごしている子供たちも多かったり、不登校が多かったりというところは課題としてありますので、それに対して、心の教室相談員が相談室をオープンにしておりますので、たくさんの悩みを生徒は気軽に相談をしているという結果、この件数になっているということでございます。
以上です。

音光寺教育長 ほかにありませんでしょうか。
次回にでも支援センターの計画については報告してもらえますか。

西野学校教育課指導主事 はい。報告いたします。

音光寺教育長 では次に、報告第3号、令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について、事務局より説明をお願いします。
西野指導主事。

西野学校教育課指導主事 引き続き失礼いたします。それでは、報告資料の8ページからが令和5年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果でございます。

調査対象が小学校5年生及び中学校2年生ということになりますので、市内小中学校全児童生徒の結果を端的に表しているものではないというところは御了承いただきたいと思います。

それでは、報告資料の9ページの上下にそれぞれ小学校及び中学校の結果に関する考察を載せておりますので、そちらで説明をさせていただきたいと思います。
では9ページ、まず上段で、小学校を御覧ください。

小学校、体格面でございます。男子につきましては、身長、体重、肥満度ともに、全国と比べて大きな差異は見られないような状況でございます。また、女子

につきましても、身長、体重に関しては全国と比べても大きな差異は認められませんが、肥満傾向ですね。軽度肥満を含めた肥満傾向が16.5%ということで、全国の9.8%や県の12.7%と比べて、やや高い傾向があるかなというようなことでございます。

続きまして、実技面です。まず、男子。種目が全部で8種目ございますが、その実技8種目中、男子は7種目が全国よりも良好な結果でした。唯一、全国平均50を下回ったものが立ち幅跳びの結果でございまして、そのスコアが49.9と、もうほぼ全国と同等というところでございます。

次に、総合評価、A、B、C、D、Eがございまして、その評価のA、Bの割合が41.2%ということで、全国の32.2%や県の35.8%と比較しても高いということで、男子の運動能力につきましても高い傾向があると言えるのではないかと思います。

続きまして、女子です。女子につきましても、実技8種目中、2種目が全国よりも良好ということで、全国的に、昨年度と比較しても、もともとの実施主体が違いますので一概に低下しているとは言えないですけれども、今年度実施した小学校5年生に関しましては、やや体力が低下の状況かなというところが見えてきております。その中でも特にということで、上体起こし、そして反復横跳びといったものが全国50の平均と比べても47.5、48とやや低い状況でございました。

それに伴いまして、総合評価でDやEといった評価が37.4%ということで、全国の29.3%や県の23.5%と比較しても、非常に多いなというような状況が今年度の5年生の実態でございます。

続きまして、意識調査、質問紙がありましたが、その中で顕著なものをお伝えいたします。

まず、男子では、地域のスポーツクラブに入っているという割合が73.9%ということで、全国の65.6、県の70.2と比べて高い状況でございます。課題となりますのが次の2つ目ですが、平日のスマホ等の利用時間というところで、5時間以上と答えた割合が、本市におきましては21%ということで、県や全国はおおむね17%程度だったんですけれども、やや高いかなというような結果でございました。

続きまして、女子ですが、こちらも男子同様に、平日のスマホ時間5時間以上と答えた割合が23%ということで、男子よりも高く、県や全国の子は13%程度ですので、それと比較しても10%ほど高いというような状況でございます。

いい面としましては、体力テストの結果とか体力向上について目標を持っている児童の割合が78.9%ということで、高い結果が出ております。

その他です。

報告資料の20ページに、各学校の結果というものをグラフにして載せております。棒グラフが単純に長いほうが成績良好であるというふうに見ただけならばと思いますが、男女とも学校間の格差が極端に見られるというようなことはないですが、学校によって、やや棒グラフに伸びの差があるかなというところが課

題として見られるかなというふうに思います。

それでは続きまして、中学校に参ります。中学校対象が2年生でございます。

まず、体格面です。男子ですが、体重の標準スコアが52.3ということで、やや標準スコア高いかなと思います。その結果、肥満傾向の生徒が20.6%ということで、全国が10.6%ぐらいですから、そこには「やや」と書いてありますが、単純に倍ということで、肥満傾向が多いなというところが課題になっているかと思えます。

女子も同様に、体重の標準スコアがやや高い傾向にございます。ただし、女子の場合は、肥満の割合は全国と比べてもあまり差はないというようなところでございました。

続いて、実技面でございます。男子のほうは8種目中、6種目が全国を上回っております。

総合評価につきましては、全国や県と比べても、A、B、Cの評価の割合等の差はございませんでした。

続きまして、女子です。女子は、実は昨年度、この結果があまりよくない状況だったんですけど、今年度は実技8種目中、6種目が全国を上回っているということで、男子と同等の成果となっております。特に、反復横跳びが52.7、ハンドボール投げ53.3と非常に高い傾向にありました。

それに伴いまして、総合評価A、Bの割合も、全国と比べて、女子のほうはやや高い傾向にございました。

続きまして、意識調査ですが、男子は運動やスポーツを好きと答えている生徒の割合が92.8%と高くあります。そして小学校と非常に対照的な結果になったんですけど、平日に3時間以上スマホを見ている生徒の割合が35.3%ということで、全国が約半分、48.1%、県でも37.7%ですが、それと比べますと、中学生男子のほうはやや少ないのかなというふうに思います。これは男女共ですが、体育の授業のICT活用で、よく分かる、できると回答した割合というのも、男女ともに、全国や県と比べても高いというような状況がございました。

その他でございます。その他、学校の結果につきましては、報告資料の32ページに、先ほどの小学校と同様にグラフを載せております。小学校と比較しても、学校間格差というのは男女ともに小さい傾向にあるかなというふうなことが見て分かるかと思えます。

10ページ以降に詳細な結果、グラフ、表等が載っておりますので、学校ごとの状況につきましても、今申し上げました10ページ、32ページにありますので、御覧いただければと思います。

以上で報告を終わります。

音光寺教育長 では、ただいまの報告について、御意見や御質疑等はございませんでしょうか。

小学女兒がやや肥満傾向。全体的にすれば、菊池市内は良好と。あとは学校の取組の差があるというところがあると思います。中学校はおおむねですね。部活動の影響があると思いますけど。小学女兒の肥満傾向については、またお願いし

ていかなければと思っています。
何かありますか。

委員一同 なし

音光寺教育長 では次に、その他に入ります。
事務局から何かありますでしょうか。

事務局 その他はございません。

音光寺教育長 それでは、本日の委員会はこれで閉会いたします。
皆さん御起立ください。
以上をもちまして、令和6年第1回菊池市教育委員会議を終了いたします。お
疲れさまでした。

— 了 —